保育園入園申込書

(アパート名も必ず記入してください)

平成	年	月	日	保護者	住 所	
壬生町長	樦				氏 名	
工工門及	138				電 話	

保育園への入園につき次のとおり申し込みます。

	氏		名		生 年	Ē.,	月日	E	<u>_</u>	生別		備	考
入 園 児 童	(ふりがな)			Н	年		月	日生	 男	• -	女		
	第1希望		保育園	(希	·望理由)								
入園を希望する 保 育 園 名	第2希望		保育園	(希望理由)									
	第3希望		保育園	(希	·望理由)								
保育の実施を希望す	テる期間	Н	年	月	F]	から	Н	年		月	日	まで
保 育 の 実 施 を 必要とする理由	両親等:(),()										

○ 入園児童の家庭の状況

区分	氏	名	入園児童 との続柄	生年	月日	性	別	J	職業		丁村民税 说の有無	備	考	
	(ふりがな)					男 •	女			有	• 無			
入園						男·	女			有	· 無			
児童の世						男 ·	女			有	• 無			
						男 ·	女			有	· 無			
帯員						男 ·	女			有	· 無			
						男·	女			有	· 無			
	生活保護の	適用な		適用を	59 (年	1	日保語	嬳開始)			
*	入	保育の	の実施の要否	伢	呆育の実施期間			保育の実施基準の			番号			
※ 市 町	園申	園 申 込 み	要・否			自	年	月	日	面報	等:(),()	
村記	込 み	(理由)			至	年	月	日	1-1450	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
載欄	の 承 諾				,	入園保育	育園名	ı				(F	呆育園	
1514	諾	年	月 日承	諾	1	備	考	•						

- 裏面の注意をよく読んでから記入してください。※印の欄は記入する必要がありません。
- 字は楷書ではっきりと書いてください。

記入上の注意

この入園申込書は、保護者が次の点に注意し、記入のうえ壬生町民生部こども未来課または保育園に提出してください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入園を申し込む場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

- 1 「入園児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 2 「入園を希望する保育園名」は希望する順位に従い保育園名を記入し、また、その保育園を希望する理由(例えば、既に兄弟が入園しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等)を記入してください。
- 3 「保育の実施を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの4の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。
- 4 保育園へ入園できる基準は次の表に掲げるような場合で、「保育の必要性」の認定を受けた方に限られます。「保育の実施を必要とする理由」の欄については、()内に両親(両親と別居している場合には、現在児童の面倒を実際にみている者)が、下の表の(1)から(8)までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その該当する番号をすべて記入し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記(例えば、(1)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数等、(2)では親の具体的な状況等、(3)では傷病名や治療見込み期間等、(4)では看護している病人等の傷病名や治療見込み期間等、(5)では、災害の程度・復旧見込み期間等)なお、具体的な状況を確認できる書類があればあわせて添付してください。
- 5 「入園児童の世帯員」の欄は、入園児童本人以外の入園児童の両親(同居・別居の別を「備考」に記入してください。)及び同居してる親族等の全員について記入するとともに「性別」及び「課税の有無」の欄は、該当するものを○で囲んでください。また、世帯員の中で入園児童の他に保育園に入園している者がいる場合には、当該保育園名を「備考」に記入してください。なお、保育料の決定のたに必要な書類をあわせて添付してください。
- 6 保育園への入園については、
 - ・保育園へ入園できる基準に該当しないため入園が認められない場合
 - ・希望者が多数いるため希望する保育園へ入園できない場合
 - ・保育園へ入園できる基準の当該事由により保育の実施期間が希望に添えない場合 がありますから、あらかじめご承知ください。

保育園へ入園できる基準

保育園へ入園できる児童は、両親のいずれも(両親と別居している場合には、児童の面倒を見ている者)が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1) 保護者が月に64時間以上労働することを常態としていること。
- (2) 妊娠中であるか又は産後間もないこと。 (認定期間は産前6週間、産後は8週間を経過する日の翌日が属する月の月末まで)
- (3) 病気や怪我または心身に障がいがあること。
- (4) 同居の親族(長期間入院等をしている親族を含む。)を常時介護又は看護していること。
- (5) 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること。
- (6) 求職活動(起業の準備を含む。)を継続的に行っていること。 (認定期間は入園日から90日を経過する日が属する月の末日まで)
- (7) 育児休業をする場合で、育児休業に係る子ども以外の兄弟が保育園を利用しており、育児休業の間保育園を引き続き利用することが必要である場合
 - (認定期間は育児休業に係る子どもの生後1年を経過する日が属する年度の末日まで)
- (8) その他町長が認める事由に該当すること。

保育園入園申込書(記入例)

(アパート名も必ず記入してください)

平成 26 年 10 月 1 日 保護者 住 所

壬生町通町12-22

壬生町長 様

氏 名 壬生 太郎

電 話

090-0000-0000

保育園への入園につき次のとおり申し込みます。

	氏	名	生 年	月日	性 另	備	考			
入園児童	(ふりがな) 壬	み ぶ あいこ 生 愛子	H 25 年 7)	月11日生	男 •					
	第1希望	○○○ 保育園	(希望理由)	母(の勤務先に	近いた	め			
入園を希望する 保 育 園 名	第2希望	△○△ 保育園	(希望理由) 父の勤務先に近いため							
	第3希望	○△○ 保育園	(希望理由) 母方の実家に近いため							
保育の実施を希望で	する期間	H 27 年 4	月 1 日	から H 3	33 年 3	月 31	日	まで		
保 育 の 実 施 を 必要とする理由	両親等:	(1)、(1) 両親とも就労し ⁻	ているため							

○ 入園児童の家庭の状況

区分	氏	名	入園児童 との続柄	生年	月日	性	別		職業			寸民税 り有無	備考	<u> </u>
	(ふりがな)み ぶ たろう 壬生 太郎		父	S55.	12.5	男·	女		会社員		有	• 無		
入 園	みぶ はなこ 壬生 花子		母	S59.	3.24	男・安		会社員		有	• 無			
児 童	みぶ みらい 壬生 未来		兄	H18.	4.18	男・	女	小学生			有	· (無)		
の世						男 ·	女	女			有	• 無		
帯員						男 •	女				有	• 無		
						男 ·	女				有	• 無		
	生活保護の状況 適					適用を	ob (年	月		日保記	護開始)	
*	入	保育の	の実施の要否		伢	保育の実施期間			保育の実施基準の				番号	
市町	園 申 込 み	関東の否			自	年	月	日	両親等		: (),()	
村記		(理由)			至	年	月	月		702 1		/ 、 、	,	
載欄	の 承				,	入園保	育園名	i					保育	富富
/制	諾	年	月 日承	諾	1	備	考	<u> </u>						

- 裏面の注意をよく読んでから記入してください。※印の欄は記入する必要がありません。
- 字は楷書ではっきりと書いてください。